

iDeCo(個人型確定拠出年金)の 普及推進の取組状況

確定拠出年金普及・推進協議会について

設置の目的

- 平成28年の確定拠出年金法の改正により、平成29年1月からiDeCo(個人型確定拠出年金)の加入対象範囲が拡大され、原則20歳以上60歳未満のすべての国民が加入対象者となった。
- このため、実施主体である国民年金基金連合会と制度の担い手である金融機関が連携し、制度改正の円滑な実施を含め、広報啓発を通じたiDeCoの普及および制度の利便性向上のための加入手続き簡素化等の事務改善の推進を目的として、平成28年7月に確定拠出年金普及・推進協議会を設置。

委員等の構成

【委員】 ※以下の団体の会長・理事長

一般社団法人 信託協会	一般社団法人 生命保険協会
一般社団法人 全国銀行協会	一般社団法人 全国信用金庫協会
一般社団法人 全国信用組合中央協会	一般社団法人 全国地方銀行協会
一般社団法人 第二地方銀行協会	一般社団法人 投資信託協会
一般社団法人 日本損害保険協会	日本証券業協会
労働金庫連合会	国民年金基金連合会

【オブザーバー】

厚生労働省 金融庁

【事務局】

国民年金基金連合会 運営管理機関連絡協議会

組織図

確定拠出年金普及・推進協議会

事務局

幹事会

iDeCo広報
実行委員会

個人型確定拠出年金の愛称等の決定

○ 個人型確定拠出年金の一層の周知を図るため、愛称を決定（平成28年9月16日）

（イデコ）

iDeCo

英語表記の **i**ndividual-type **De**fin**e**d **C**ontrib**u**tion pension planから親しみやすい響きの「イデコ」としました。また、「i」には「私」という意味が込められており、自分で運用する年金の特徴が捉えられています。

個人型確定拠出年金の愛称募集を、平成28年8月1日から8月21日に実施。

応募総数4,351件の中から、愛称選定委員会により選定され、平成28年9月16日に「確定拠出年金普及・推進協議会」で決定。

愛称選定委員会委員

※肩書きについては、愛称決定当時のもの

新井 聡 氏	運営管理機関連絡協議会会長会社（野村証券株式会社 常務）
井戸 美枝 氏	井戸美枝事務所 代表
杉山 愛 氏	スポーツコメンテーター（元プロテニスプレーヤー）
藤沢 久美 氏	シンクタンク・ソフィアバンク 代表
山崎 泰彦 氏	神奈川県立保健福祉大学名誉教授

ロゴマークについても決定（平成28年11月1日公表）

iDeCo



個人型確定拠出年金の愛称決定に関する記者発表会での様子
（左は橋本厚生労働副大臣、右は杉山愛氏）

平成28年度 iDeCo 広報事業

- 平成28年度補正予算を活用して、積極的に広報事業を展開。
- その他、政府広報の活用や各種広報媒体にも働きかけを行うなど、iDeCoの普及・推進に向けた様々な取組みを実施。

《補正予算による主な広報事業》

媒体	概要
テレビ広告	・シンポジウム開催日(3月15日)の直前の1週間(3月8日～14日)、フリーアナウンサーの加藤綾子さんを登用したテレビCMをオンエア。老後の準備を喚起し、iDeCoのメリットを訴求する内容にて制作。
ラジオ広告	・3月にニッポン放送系列において120秒のインフォメーション企画、全国38局にて20秒CMを実施。 ・ニッポン放送系列「ネットワーク探偵団」において、iDeCoの特集を実施。
インターネット広告	・Yahoo! Google等の検索サイトを中心に、リスティング広告やバナー広告を実施。 ・YouTubeにおいて、動画広告を実施。
特設サイト	・iDeCoの理解促進、行動喚起を促すポータルサイト「iDeCoガイド」を作成。 ・iDeCoの基礎から運営管理機関の検索、マンガやアニメによるiDeCoの紹介など、様々なコンテンツを掲載。
iDeCoアプリ	・ストーリー形式のゲーム、運用シミュレーター、AR(拡張現実)イルカショーなどのコンテンツを搭載。
シンポジウム	・本年3月15日、iDeCoをわかりやすく解説する「基礎から学ぶ！iDeCo体験シンポジウム」を開催。 ・有識者による講演に加え、ファイナンシャルプランナーによる個別相談の実施や、新たに開発したiDeCoアプリの体験コーナー等も設置。
新聞広告	・本年1月に中央5紙、ブロック3紙に5段広告掲載。 ・2月には関東地域で、3月15日開催のシンポジウム開催広告を半5段で掲載。 ・3月に入って、それ以外の地域において、ブロック3紙、地方紙等で半5段広告を掲載。

《政府広報を活用した取組み》

媒体	内容
テレビ番組	BS日テレ「霞が関からお知らせします」における年金局長インタビュー。(1月28日)
ラジオ番組	TOKYO-FMなど38局ネット「秋元才加のWeekly Japan!!」における有識者インタビュー。 (12月24日、25日)
新聞広告	全国70紙、全5段による広告掲載。(12月26日)
インターネットバナー広告	Yahoo!におけるバナー広告掲載。(12月26日～1月2日)
政府お役立ち情報	iDeCoの制度概要について、政府広報オンラインに掲載。

《その他の取組み》

- ・パンフレットやポスターを作成し、金融機関や市町村等へ配付。
- ・広報誌「厚生労働」12月号において、iDeCoの特集記事を掲載。
- ・各種メディアにiDeCoを取り上げてもらえるよう積極的に働きかけを実施。
(掲載事例:リビング新聞 2月4日号1面)
- ・iDeCo普及推進キャラクターとして「イデコちゃん」を決定。
- ・東映映画「花戦さ」とタイアップして、コラボレーションポスターを作成し、金融機関や市町村等へ配付。



愛称決定ポスター



普及推進ポスター



イデコちゃん



コラボポスター

平成29年度 iDeCo 広報事業

○平成29年1月からのiDeCoの加入者範囲の拡大を踏まえ、平成29年度においては、確定拠出年金普及・推進協議会内に「iDeCo広報実行委員会」(以下、「実行委員会」という。)を設置し、実行委員会が主体となり、趣旨に賛同する団体・企業からの協賛金によって、広報事業を実施。

媒体	概要
テレビ広告	<ul style="list-style-type: none">・ターゲット: 30～49歳男女(有職者)・期間: 8月上旬及び1月上旬で、各一週間程度を想定 ※空き枠状況を確認後、最終決定予定・15秒CMを全国エリアで実施予定
インターネット広告	<ul style="list-style-type: none">・期間: 9ヵ月程度(7月～3月) ※テレビ広告実施時期にあわせて、多く実施することを想定・種類: Google及びYahoo!におけるバナー広告、YouTubeにおける動画広告等
シンポジウム ・新聞広告	<ul style="list-style-type: none">・開催エリアの地方新聞社との共催事業としてシンポジウムを開催・開催場所: 札幌、大阪、福岡・開催時期: テレビ広告(8月上旬)実施の約2ヵ月後(9月下旬～10月上旬)の平日夜、 または土・日・祝日を予定・定員: 200～300名(事前申込み制)・広告: 新聞紙面によるシンポジウムの事前告知と事後報告をiDeCoの啓発広告と合わせて実施

參考資料

iDeCoテレビCM ご案内

平成29年3月8日から14日にかけて放映された、iDeCoの認知向上を目的として制作されたテレビCM

《CMカット表》

C01		<加藤さん> 老後のお金 不安ですよ。	C04		<イデコちゃん> iDeCo!	C05		<加藤さん> え？	C06		<イデコちゃん> 非課税	C08		<イデコちゃん> 老後のために、 いま、 できる、 こと。 iDeCo
C02		<プロデューサー> 年金は 入ってるけど。	C05		<加藤さん> え？	C06		<イデコちゃん> 大きな控除	C09		<加藤さん> いいおでこね			
C03		<イデコちゃん> だったら <一岡> ん？	C06		<イデコちゃん> 優遇	C07		<一岡> へえ～	C10		<イデコちゃん> iDeCo です。 <注釈> iDeCo で取り扱う商品は、 価格の変動等により損失が 生じるおそれがあります。 商品等に係る詳細については、 運営管理機関にお問合せの上、 よくご確認ください。			

画像提供：国民年金基金連合会

iDeCoガイド ご案内

イデコガイド

検索

『理解促進』と『行動喚起』を促す役割を担ったWEBサイト。
各運営管理機関の検索や様々なコンテンツを掲載しています。

<http://www.ideco-guide.jp/>

トップページ



iDeCoのキホン



●iDeCoの制度概要を説明

iDeCoのイコト



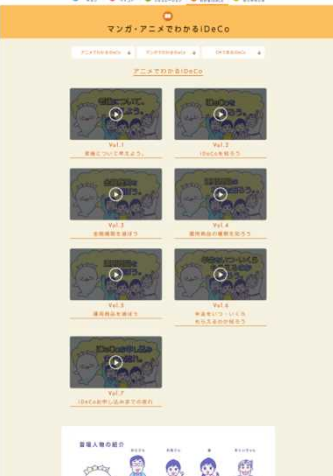
●iDeCoのメリットをイラストやグラフで紹介

かんたん税制優遇シミュレーション



●iDeCoの税制メリットを体感することができます

マンガ・アニメでわかるiDeCo



●iDeCoがわかるマンガ・動画を掲載

iDeCoをはじめには



●iDeCo加入までのステップを掲載

運営管理機関一覧



●iDeCo運営管理機関を検索できます

『アプリの紹介』『よくあるご質問』『用語集』『リンク集』『ご相談・問い合わせ』ページ等も掲載

画像提供：国民年金基金連合会

マンガ・アニメでわかるiDeCo ご案内 <http://www.ideco-guide.jp/movie/>

特設WEBサイト「iDeCoガイド」にて、「マンガ・アニメでわかるiDeCo」を掲載しております。
 老後資金計画の自分事化を喚起すること～制度概要説明～申し込みまでの一連の流れをマンガやアニメで分かりやすく説明しております。

マンガ・アニメでわかるiDeCo



アニメ

①老後について、考えよう。	②iDeCoを知ろう。	③金融機関を選ぼう。	④運用商品の種類を知ろう。
●老後資金計画の自分事化を喚起	●制度の概要を説明	●金融機関を選ぶ場合の判断材料を説明	●運用における留意事項を紹介
⑤運用商品を選ぼう。	⑥年金をいつ・いくらもらえるのか知ろう。	⑦iDeCoお申し込みまでの流れ。	
●運用商品の選び方を紹介	●老齢給付金の受給関連事項を紹介	●第2号被保険者が新規に加入する場合を紹介	

マンガ

--	--	--	--

画像提供：国民年金基金連合会

●アニメ同様の1～7話の構成で、iDeCo申し込みまでの一連の流れを説明。読み手のペースで読み進めることが可能。
 ●PDFファイルによるダウンロードも可能であり、マンガ冊子として金融機関などがiDeCoの普及活動等に活用可能。

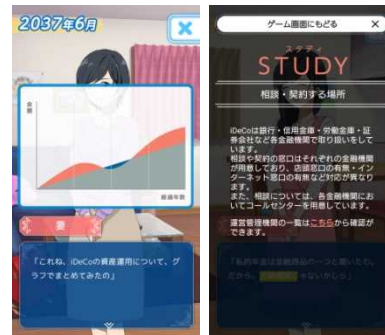
iDeCoアプリ ご案内

ストーリー形式のゲーム、運用シミュレータやARイルカショーなどのコンテンツを搭載した「iDeCoアプリ」を提供しております。

iDeCoアプリ



①Happy iDeCo Story



キャラクターとの対話を通じて進むストーリー形式のコンテンツ。iDeCoに加入した場合とそうでない場合の違いや、iDeCoに加入することでどれくらいの税制メリットがあるのかを理解することができます。

②iDeCo運用シミュレータ



自分の年齢や年収、月々の支出を入力し、掛金と利回りを調整することにより、iDeCoによる資産運用をシミュレーションできます。利回り率による変動などを直感的に理解することができます。

③イデコちゃんのARイルカショー



加藤綾子さんとシロイルカのイデコちゃんが、AR(拡張現実)によりiDeCoのメリットを分かりやすく解説します。



※iOSも近日公開予定

画像提供：国民年金基金連合会